

かべ新聞

第 52 号

2012年
12月26日

J R 東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

会社からとんでもないクリスマスプレゼント?!

『交番検査と仕業検査体制』の見直し

交検 1 名減！ 仕業検査 8 名減！

12月25日、会社は業務委員会においてとんでもない提案をしてきた。

交番検査 3 班を第一検修庫へ移動し『交番検査施行番線を庫 7 番線から 9 番線に集約することに伴い、3 班分の軸探作業を 1・2 班の軸探担当が行う体制とする。それに伴い、要員を 1 名減』とする。

さらに『仕業検査施行番線を第二検修庫の庫 1 番線から 6 番線と第一検修庫 10 番線から 12 番線とし、仕業検査班を第二検修庫に 2 班、第一検修庫に 1 班体制とすることで（現行の 4 班体制から 3 班体制）仕業検査体制の要員を 8 名削減する。』との提案です。 **（実施時期は平成 25 年 3 月 ダイヤ改正時）**

仕業検査では、現行でも検査本数が多いのに、1 班減る事により、単純に 3 割り増しの本数となります。当然、労働強化となり私たちの負担増となることは明らかです。さらに、仕業検査車両所では、特に年休が入らず、年休を申し込んでも『特休・公休』で処理され、年休が消化できないというのが現状です。

今回の提案は、間違いなく大改悪であり、安全面・健康面からも大問題です。

私たちは、リニア実現のための経費節減＝効率化・労働強化には断固反対です!

国労、ユニオン組合員の皆さん! 共に怒りの声を上げようではありませんか!